

重要取組シート

建築都市局 住宅部

取組項目	住みたい・訪れたい・働きたい魅力のある都市 ① (住宅施策の推進)
現状・課題	<ul style="list-style-type: none"> ○本市の住宅政策に関する基本的な方針である「堺市住生活基本計画」に基づき、「安全・安心の住まい・市街地形成」、「住宅セーフティネットの整備」「良質なストックの形成・活用」等の取組を実施する必要がある。 ○住宅セーフティネットの中核となる市営住宅について、「堺市営住宅長寿命化計画」に基づき、建替事業や改善事業を進め、安全・安心な住まいを供給し、効率的で適切な管理運営を進める必要がある。 ○「マンション管理適正化推進計画」に基づき、専門分野の関係団体とも連携を図りながら、マンション管理の適正化や建替等に向けた支援を行う必要がある。
取組の内容	<ul style="list-style-type: none"> ○老朽化した市営住宅の安全性の確保、居住性の向上、住環境の向上等を図ることを目的に、市営住宅の建替事業等を進め、良好な居住環境の形成を図る。 ○大仙西校区まちづくりランドデザインに基づく建替事業等を進め、住宅の集約化によって段階的に創出される余剰地を民間活用することにより、地域の活性化をめざす。 ○災害時緊急対応、高齢者世帯の見守りや入居者コミュニティの向上等、住民組織や指定管理者等と連携し、安全・安心な市営住宅の管理運営に努める。 ○専門分野の関係団体とも連携を図りながら、専門家相談やマンション管理セミナー、管理計画認定の促進や建替え支援制度の活用に加え、分譲マンション専門家派遣事業を行うなど、マンション管理の適正化や建替等に向けた支援を行う。
スケジュール	<p>前期 (～9月)</p> <ul style="list-style-type: none"> <input type="checkbox"/> 万崎住宅建替事業の第2期建設工事(～3月) <input type="checkbox"/> 塩穴団地2棟、協和町西団地17・18号館解体工事(第3-1期)(～3月) <input type="checkbox"/> 協和町西団地D棟建替住宅建設工事設計(第4期)(～3月) <input type="checkbox"/> 大仙西町団地H・I棟建替住宅建設工事(第3-2期)(～3月) <input type="checkbox"/> 指定管理者による安全・安心な居住生活の確保、効率的な市営住宅の管理運営(通年) <input type="checkbox"/> マンション管理適正化支援法人による総合的・伴走的な相談支援開始(4月) <input type="checkbox"/> 住宅専門家相談(マンション管理)の定期開催(通年) <input type="checkbox"/> マンション管理計画認定制度や建替え支援制度、分譲マンション専門家派遣事業の実施(通年)

	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> 万崎住宅建替事業の第2期建設工事(～3月) <input type="checkbox"/> 塩穴団地2棟、協和町西団地17・18号館解体工事(第3-1期)(～3月) <input type="checkbox"/> 協和町西団地D棟建替住宅建設工事設計(第4期)(～3月) <input type="checkbox"/> 大仙西町団地H・I棟建替住宅建設工事(第3-2期)(～3月) <input type="checkbox"/> 指定管理者による安全・安心な居住生活の確保、効率的な市営住宅の管理運営(通年) <input type="checkbox"/> マンション管理適正化支援法人による総合的・伴走的な相談支援、住宅専門家相談(マンション管理)の定期開催(通年) <input type="checkbox"/> マンション管理計画認定制度や建替え支援制度、分譲マンション専門家派遣事業の実施(通年) <input type="checkbox"/> マンション管理セミナー等の開催(11月)	
	次年度 以降	<input type="checkbox"/> 万崎住宅建替事業の第2期建設工事(～令和9年12月) <input type="checkbox"/> 協和町西団地17・18号館解体工事(第3-1期)(～令和9年5月) <input type="checkbox"/> 大仙西町団地H・I棟建替住宅建設工事(第3-2期)(～令和10年6月) <input type="checkbox"/> 協和町・大仙西町住宅第4期建替事業の推進 <input type="checkbox"/> 指定管理者による安全・安心な居住生活の確保、効率的な市営住宅の管理運営 <input type="checkbox"/> マンション管理適正化支援法人による総合的・伴走的な相談支援、住宅専門家相談(マンション管理)の定期開催 <input type="checkbox"/> マンション管理計画認定制度や建替え支援制度、分譲マンション専門家派遣事業の実施 <input type="checkbox"/> マンション管理セミナー等の開催	
進捗の状況	前期 (～9月)		
	後期 (～3月)		
2030 堺市基本計画	該当する 施策	5-(1) 自助・共助・公助のバランスのとれた防災・減災力の向上	
	寄与する KPI	—	目標値(2030年度) —
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 —	—
	寄与する KPI	—	目標値(2030年度) —

重要取組シート

建築都市局 都市整備部

取組項目		住みたい・訪れたい・働きたい魅力のある都市 ② (津久野駅周辺の都市機能更新)	
現状・課題		<p>○津久野駅周辺は駅前に立地する老朽化した UR 市街地住宅 3 棟の更新、駅東西の往来環境の改善、駅西側からのアクセス性向上など、様々な課題を抱えている。</p> <p>○地域住民が主体となり課題解決に向けた機運醸成の取組を進めており、UR 市街地住宅 3 棟においても建物所有者の方々がコンサルタントの支援を受け建物更新に向けた合意形成を進めている。</p> <p>○令和 4 年 8 月に津久野駅前周辺地区を「特に一体的かつ総合的に市街地の再開発を促進すべき地区」として都市計画に位置付けている。また、令和 7 年 12 月に「津久野駅周辺再整備基本構想」を策定し、津久野駅周辺における一体的な再整備に向け、地元、UR 都市機構、JR 西日本などの関係者が連携して取組を進めている。</p>	
取組の内容		<p>○津久野駅周辺の都市機能更新に向け、引き続き機運醸成や合意形成など地元主体の活動の支援を行う。また、津久野駅東西の往来環境改善や市街地住宅の更新に向けて、JR や UR 等の関係者と協議・調整を進める。</p> <p>○駅前広場について、東西駅前広場の交通量調査や公共交通利用状況調査を実施し、駅前広場に必要な機能整理を進める。</p>	
スケジュール	前期 (～9月)	<input type="checkbox"/> 市街地再整備に向けた機運醸成や合意形成などの地元主体の活動の支援・UR との協議調整 (通年) <input type="checkbox"/> 駅東西往来環境の改善策の検討及び JR との協議調整 (通年) <input type="checkbox"/> 駅前広場交通量調査実施・課題整理 (9月)	
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> 市街地再整備に向けた機運醸成や合意形成などの地元主体の活動の支援・UR との協議調整 (通年) <input type="checkbox"/> 駅東西往来環境の改善策の検討及び JR との協議調整 (通年) <input type="checkbox"/> 駅前広場の基礎調査・機能整理・地元意見交換実施 (3月)	
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 市街地再整備に向けた機運醸成や合意形成などの地元主体の活動の支援 <input type="checkbox"/> 駅東西往来環境改善や市街地住宅更新に関する JR・UR との協議調整	
進捗の状況	前期 (～9月)		
	後期 (～3月)		
2030 堺市基本計画	該当する 施策	—	
	寄与する KPI	—	目標値 (2030 年度) —
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを
	寄与する KPI	—	目標値 (2030 年度) —

重要取組シート

建築都市局 都市計画部

取組項目		住みたい・訪れたい・働きたい魅力のある都市 ③ (環濠エリア北部地区のまちなみ再生)	
現状・課題		<p>○環濠エリア北部地区は、江戸時代に形成された「元和の町割」や環濠都市の面影が残る環濠エリアのなかでも、堺鉄炮鍛冶屋敷や山口家住宅、清学院をはじめとした町家や寺社などの歴史的建造物が多く残る地域である。</p> <p>○「堺市基本計画 2030」や「堺市都市計画マスタープラン」、「堺都心未来創造ビジョン」において、環濠エリアの魅力創出に向け、歴史的建造物の保全・活用により歴史的なまちなみの再生に取り組むこととしている。</p> <p>○平成 27 年度から令和 6 年度にかけてまちなみ再生事業として、「まちなみ修景補助制度」による町家の外観修景整備や堺環濠都市北部地区町なみ再生協議会による啓発活動への支援等、地域と協働して取組を進めた。</p> <p>○これまでのまちなみ再生事業について、事業実施状況の整理やアンケート調査、費用対効果分析等により効果を検証し、地区のめざすべき方向性や必要な取組について検討している。</p> <p>○今後も地域に残る町家等の歴史文化資源の保全、活用等を図るためには、地域の方々と将来像を共有しながら、協働で取り組む必要がある。</p>	
取組の内容		<p>○引き続き、地区のめざすべき方向性や必要な取組について検討を行い、取組方針（案）として取りまとめる。</p> <p>○修景補助制度について、見直し内容を踏まえ新たな修景補助制度としてとりまとめる。</p>	
スケジュール	前期 (～9月)	<input type="checkbox"/> 地区のめざすべき方向性や必要となる取組について検討（9月）	
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> 地区のめざすべき方向性や必要となる取組について、取組方針（案）として取りまとめ（2月） <input type="checkbox"/> 新たな修景補助制度の策定（2月）	
	次年度以降	<input type="checkbox"/> 新たな修景補助制度の実施 <input type="checkbox"/> 道路の無電柱化・美装化等の実施に向けた検討	
進捗の状況	前期 (～9月)		
	後期 (～3月)		
堺市基本計画 2030	該当する 施策	1 - (1) 類まれな歴史文化資源の継承と観光地としての魅力の向上	
	寄与する KPI	世界遺産・大仙公園エリア、環濠エリア、堺東駅及び堺駅・堺旧港周辺の来訪者数 【現状値：848万人（2024年度）】	目標値（2030年度） 1200万人

(様式 4)

未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号	働きがいも経済成長も	
		8		
	寄与する KPI	—		目標値 (2030 年度)
				—

重要取組シート

建築都市局 交通部

取組項目		住みたい・訪れたい・働きたい魅力のある都市 ④ (SMI 都心ラインの推進、阪堺線の持続的発展、都心交通のあり方)
現状・課題		<p>○人口減少・高齢化の進展や運転士不足等、公共交通を取り巻く環境は一層厳しくなる中、堺市地域公共交通計画のもと、公共交通ネットワークの形成をはじめ公共交通の維持・確保や活性化、新たな技術の活用等による公共交通の利便性向上、過度な自動車利用から公共交通への転換等、鉄道網や道路網など既存のストックを活かした、人と環境にやさしく持続可能な交通体系の構築を図る必要がある。</p> <p>○堺都心部における便利・快適な移動環境の構築や拠点間ネットワークの構築を図るため、SMI プロジェクトに取り組む必要がある。SMI 都心ラインについては、深刻化するバス運転士不足への対応の一つとして、自動運転技術の活用に取り組む。令和 7 年度実証実験で把握された課題を踏まえて令和 8 年度も実証実験を実施し、自動運転レベル 4 の認可を取得することが必要である。</p> <p>○堺都心部を縦断し、堺・大阪の両市を結ぶ重要な移動手段である阪堺線（堺市内区間）については、利用者の減少や運行コストの増大を受け厳しい経営状況にあり、市と事業者が連携し、利便性や安全性の向上、利用者拡大の取組を進めることが必要である。</p> <p>○堺都心部においては、なにわ筋線の開業により国土軸から堺都心部へのアクセス性が向上するほか、南海高野線の連立事業や「堺都心未来創造ビジョン」に基づく都市整備等の取組の進展により、堺東、堺駅等の各エリアの状況が大きく変化することが見込まれる。</p>
取組の内容		<p>○SMI 都心ラインの導入に向け、国の交付金等を活用しつつ、自動運転や走行空間、待合環境の改善、情報発信等、複数の実証実験に取り組む。</p> <p>○阪堺線について、阪堺線停留場環境の向上等の更なる利便性向上の取組や、施設の老朽化対策等の安全性向上の取組、おでかけ応援制度や堺おもてなしチケットの活用、庁内関係部局との連携による広域から市内への誘客等の利用者拡大の取組を進める。</p> <p>○堺都心部を取り巻く将来の都市環境等の変化を見据え、人中心で安全かつ快適に移動でき、都心の活力につながる、おおむね 20 年後の都心交通のあり方を検討する。</p>
スケジュール	前期 (～9月)	<input type="checkbox"/> SMI 都心ライン等に係る関係機関との協議・調整（通年） <input type="checkbox"/> 阪堺線に係る施設の老朽化対策及び高度化、利用促進（通年） <input type="checkbox"/> 阪堺線利用者の更なる利便性・安全性の向上、利用者拡大の取組の検討（通年） <input type="checkbox"/> 都心交通に係る検討会の設置（秋頃）
	後期 (～3月)	<input type="checkbox"/> SMI 都心ライン等に係る関係機関との協議・調整（通年） <input type="checkbox"/> SMI 都心ライン実証実験（秋以降） <input type="checkbox"/> 阪堺線に係る施設の老朽化対策及び高度化、利用促進（通年） <input type="checkbox"/> 阪堺線利用者の更なる利便性・安全性の向上、利用者拡大の取組の検討（通年） <input type="checkbox"/> 都心交通に係る将来像の設定及び課題抽出（秋以降）
	次年度以降	<input type="checkbox"/> SMI 都心ライン実証実験 <input type="checkbox"/> 阪堺線に係る施設の老朽化対策及び高度化、利用促進 <input type="checkbox"/> 阪堺線利用者の利便性・安全性の向上、利用者拡大の取組の段階的实施 <input type="checkbox"/> 都心交通のあり方の検討・とりまとめ

進捗の状況	前期 (～9月)		
	後期 (～3月)		
2030 堺市基本計画	該当する 施策	4－(2) 多様な人が集い交流する魅力的な都心エリアの形成 5－(2) 都市インフラや公共施設の最適化・老朽化対策と交通ネットワークの構築	
	寄与する KPI	都心エリアの歩行者交通量※ [現状値：64,500人/日(2025年度)] ※大小路筋・大道筋をはじめ賑わい創出空間となる主要道路 の歩行者通行量の合計	目標値(2030年度) 68,400人/日
未来都市計画 堺市SDGs	最も貢献する SDGsのゴール	ゴール番号 11	住み続けられるまちづくりを
	寄与する KPI	—	目標値(2030年度) —